

研究課題名：冠動脈疾患と悪性疾患の合併に関する観察研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2008年1月1日から2019年12月31日の期間中に当院で心臓カテーテル検査を受けられ冠動脈病変が認められた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

冠動脈疾患に対する経皮的冠動脈インターベンション（PCI）は確立された治療になります。その一方で、PCI後には抗血栓薬の内服が必須であり、それによる出血合併症は大きな課題となっています。特に、悪性疾患を合併する場合は、その手術も含めた出血の危険性と、抗血小板薬中止に伴うステント血栓症の危険性とのバランスに難渋することもしばしばあります。しかしながら、冠動脈疾患患者における悪性疾患の併存率や、PCI後の出血、悪性疾患の発生や予後については十分に明らかにされていないのが実情です。冠動脈疾患患者における悪性疾患の合併頻度およびその後の出血イベントや予後を明らかにすることで、より良い治療戦略につながる可能性があり、本研究は有用なものになると考えられます。

本研究の方法は、研究の対象となる患者さんの、背景、病歴、診断、悪性疾患スクリーニング検査の有無と内容、カテーテル治療の手技詳細、病変の特徴、ならびに心血管イベント、出血イベント、癌発生イベントなどの情報を後向きにカルテ情報から収集します。その上で、長期予後とその関連因子などを調査します。

研究期間：実施承認日～2022年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：使用しない

情報：病歴、治療歴、検査歴 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究に用いる情報に関しては当院において厳重に保管・管理を行います。研究対象者の個人情報には連結表を作成した上で匿名化を行います。対象者を特定するための連結表に関しては、個人情報管理者が厳重に管理します。個人が特定されるような情報が外部へ提供される事はありません。

5. 研究組織

主施設：

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 室原豊明

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 石井秀樹

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 田中哲人

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 戸部彰洋

共同研究施設：

公立陶生病院 循環器内科 浅野博

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、学会発表や論文出版の後ではお申し出の情報を除去できない事があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL052-744-2150 FAX 052-744-2138

担当者：田中哲人

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科

教授 室原豊明

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科

教授 室原豊明